

懇志収納/W降誕会法要/茶話会/夜座 等ご報告、会費収納/茶話会/サマーキャンプ 等ご案内

初夏の陽気かと思えば、翌日には冷たい朝夕に身体が冷えて、服装に悩む日が続きます。

4月、明行寺では本堂大屋根改修に向けたご懇志の収納会が行われました。各地域・あとさん講問わず多くのご門徒方がお納めくださり、深謝に言葉がありません(詳細裏面)。このほか、昨年に続きインド音楽の演奏会をご縁とした夜座には、多くのお参りがございました。お取り寄せスイーツ茶話会「喫茶去・明行寺」ではカラオケ大会を開催、地域の「のど自慢」による美声がご本堂に響くにぎやかな1日に。続く5月、蓮華の会・門徒会ともに新体制となって最初の役員会議が行われ、今後の明行寺について有意義な意見交換の場となりました。講中方の顔合わせとともに、第6回の本堂大屋根改修委員会も開催され、情報共有とあわせて貴重なご意見を賜りました。その他、元中通り組蠟燭講のご消息披露法要の会処が例年通り明行寺となり、花まつり・宗祖降誕会とあわせ、にぎやかな法要となりました。お蔭様です。茶話会では、みやま市の葬儀社あかりの杜・田中社長をお招きし、遺影撮影会と葬儀に関するあれこれをお聞きしました。会の最後に参加者同士で感じたことを共有しあう、意義深い時間となりました。

6月、上期の門徒会費収納会がございました。何卒ご助力賜りますようお願い申し上げます。茶話会では防災士の資格を持つ大牟田ビンテージのまち株式会社代表・富山博史さんを迎え、防災に関する実践と学びを深めます。7月は昨年に引き続き、茶話会にあわせて小学生を対象としたキッズ・サマーキャンプを開催します(デイキャンプ)。大牟田出身のデザイナーで、アーティストでもある岡村しんしさんをお招きし、ご本堂がアート空間に大変身するかも！お子さん、お孫さんと一緒に、ぜひご参加くださいませ。



南関・妙福寺さまでお取次



茶話会・本堂でカラオケ！



蓮華の会・新役員会議



茶話会・遺影撮影会も



夜座・U-zhaan × 新井孝弘



W降誕会で花御堂のお飾り



新役員・講中顔合わせ会



5月の草刈り・感謝！

[6～7月の行事予定]

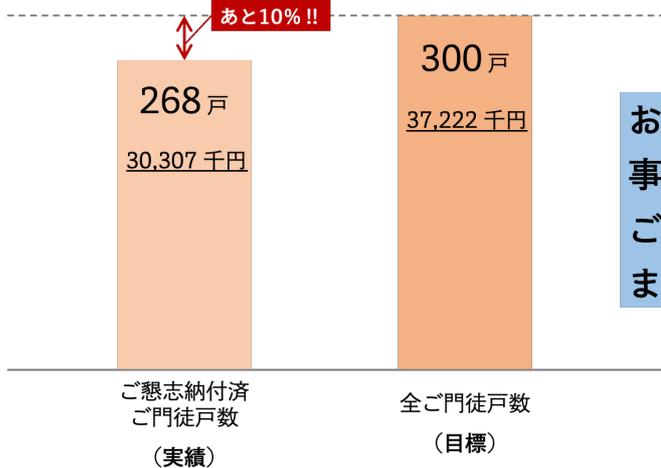
- 6月 8日(土) 13時半～ 御消息披露法要 @浄弘寺 ※ご希望の方はぜひ一緒ください
- 6月17日(月) 10時～ 上期門徒会費収納会・役員会議 @明行寺
- 6月19日(水) 14時～ お取寄せスイーツ茶話会「喫茶去・明行寺」vol.29 @明行寺 ※お申込期限: 6/16(日)
- 7月 6日(土) 13時半～ 御消息披露法要 @西楽寺 ※ご希望の方はぜひ一緒ください
- 7月 9日(火) 8時半～ 門徒幹部研修会 @傳敬寺 ※役員方が対象ですが、ご希望の方はぜひ一緒ください
- 7月14日(日) 13時半～ キッズ・サマーキャンプ @明行寺 ※小学生のお子さん、お孫さんと一緒にぜひお申し込みください
- 14時～ お取寄せスイーツ茶話会「喫茶去・明行寺」vol.30 @明行寺 ※キャンプ同時開催、お申込期限: 7/7(日)
- 7月20日(土) 8時半～ 仏教若婦人研修会 @西教寺 ※蓮華の会役員が対象です
- 7月28日(日) 8時～ 除草作業・おみがき(担当地域: 真弓上・湯谷北・飛ヶ塚) @明行寺 ※草刈機、軍手等ご持参ください

[住職の出張予定] 6/13 お取次 @西林寺(福岡)、6/18 研修会 @伝道院(京都)、6/25 布教団総会 @福岡教堂(福岡)、

6/30 親鸞聖人生誕850年慶讃法要 @福岡教堂、7/23 門徒帰敬式 @本山(京都)

>> 裏面につづく >>

2024年4月期 本堂大屋根改修 ご懇志 納付状況



およそ9割のご門徒が
事前の意向調査の通り
ご懇志を納付ください
ました！

4月22日に、本堂大屋根改修に向けた御懇志の収納会が行われました。種々様々ご心配をおかけしておりますが、多くの方からご助力とあたたかいお声がけを賜りましたこと、この場を借りて厚く御礼申し上げます。

お蔭様で、各地域やあとさん講(明行寺から直接お便りのご案内している方々)のみなさまから多くのご懇志が寄せられています。ご門徒300戸のうち、およそ9割にあたる268戸が既に納入くださっており、残り10%と

いう状況です。金額については、事前の意向調査でお答えくださった通り、一括でご納付の方、3回に分けてという方など、様々いらっしゃいます。ご納付がお済みでない方は、何卒お力添えを賜りますようお願い申し上げます。お寺という存在は、ご門徒一人おひとりの護持によってのみ成り立ちます。サービスと対価の関係にあるものではありません。この新聞を読んでもらう方にとって不要な存在であれば、屋根を直さず緩やかにお寺をしまうという選択肢だってあったと思います。しかし、蓋を開けてみれば9割もの方々が早々に意思表示をされ、お寺の維持存続をご選択くださったと理解しています。

お寺を次の世代に残すということには、一体どういう意味があるのでしょうか。「先祖から受け継いできたものを、自分の代で失うわけにはいかない」とおっしゃる方は多いような気がします。それでは私たちは、お寺というものを通して先祖から何を受け継ぎ、何を次の世代へと遺していくのでしょうか。「お寺とは何か？」という問いは、今を生きる私たちを照らし、そこから見出されていく命の在り様、生きることの普遍的な営みを映し、またその答えは、時間とともに変化していきます。

お一人おひとりの、有ることの難いお力添えに、謹んで御念仏申し上げます。

コ
ラ
ム

「寝たふりをしている亭主に 灸をすえ」・・・3/3

ひととひと

座談会の終わりに、その男性は「これまでは妻としてだけ見ていて、一人の女性として見ていませんでした。今は家事もするようになり、こんなことを妻はしていたのかとビックリしています」と言った。結婚十年目にプロポーズをしなかったら、どんなことになっていたのでしょうか。「おかげで、自分の正体がわかった。毎朝『正信偈』をあげた後、一時間かけて掃除をするようになり、もう二年続いています」と言った男性の顔が嬉しそうでした。

あなた自身はどんな夫婦関係を生きているのでしょうか。「当たり前」のように思っていることが妻(夫)からはまったく違うように見えているかもしれませんね。

(2014年4月掲載)

>>次回、8月の「明行寺新聞 vol.40」は新しいトピックです！



藤場芳子師
「女(ひと)と男(ひと)のナムアミダブツ」

1954年生まれ。真宗大谷派常讃寺副住職。解放運動推進本部「女性室」元スタッフ。同朋会館教導。真宗本廟教化教導。坊守(智美)が仏教とジェンダーについて学ぶなかでご縁を賜り、ご著作から明行寺新聞のコラムに掲載している。

明行寺HP



Instagramで
お朝勤配信申
(毎朝6時半～)



うたう
明行寺

公式LINE



お気軽に！